

## 3 ひと段落した後の対応

外国人旅行者の多くは日本語がわからないため、情報入手や被災生活に困難が生じがちです

### 3-1 帰国支援をしましょう

#### 空港・公共交通機関に関する情報収集

災害が発生した場合、多くの外国人旅行者は帰国や被災地からの移動を希望します。そのため、空港までのアクセスや公共交通機関の運行状況を情報収集しましょう。

(4-5 空港・公共交通機関 P12 参照)



#### 外国公館への連絡先

外国人旅行者が個別に母国の大使館へ連絡することは大使館が混乱することになります。施設から県や市町村を通じて救助を求めましょう。

(4-6 外国人旅行者のためのお役立ち情報 P15 参照)



### 3-2 被災生活を支援しましょう

#### 相談、通訳・翻訳協力者の確保

日本人で外国語が話せる人や、外国人旅行者で日本語の堪能な人に協力をお願いします。施設内に協力者を確保できない場合は、市町村や災害多言語支援センター（※）に協力をお願いします。観光案内所など、外国人対応が可能な施設への協力もお願いします。

##### ※災害多言語支援センターとは

大きな災害発生時には、「災害多言語支援センター」が山梨県立国際交流センター内に設置されます。同センターには災害時外国人支援情報コーディネーターが配置されており、行政からの情報の收受・整理や災害ボランティア等の把握、外国人被災者のニーズ把握などの役割を担います。

山梨県立国際交流センター

(甲府市飯田2丁目2番3号)

TEL 055-228-5419 FAX 055-228-5473



#### 利用者以外の外国人旅行者の受入と保護

施設利用者以外の被災した外国人旅行者も、受入れ可能な場合は積極的に保護をしましょう。

#### 外国人旅行者の関係者からの問い合わせ対応

安否確認など、外国人旅行者の家族等からの問い合わせには丁寧に対応しましょう。